

備中高松城下町かわら版

http://www.takano.okayama-c.ed.jp/

旧岡山県農学校 現高松農業高校地域向け情報誌

第 38 号

平成 19 年 10 月 15 日

発行元
岡山県立
高松農業高校
tel 086-287-3711
fax 086-287-3713



▲コンバインのエンジン音も軽快に、黄金色に色づいた稲の刈り取り作業が始まった実習田

【朝礼台】

日本一を祝す

渡邊領治

九月三十日に秋田県で行われた第六十二回国民体育大会において、ライフル射撃競技(少年女子チームライフル)で食品科学科二年生の光畑綾香さんが国体新記録で見事優勝しました。彼女は九月一日に埼玉県で行われた JOC 杯ジュニアオリンピックでも優勝しており、二冠を獲得したのです。本校では、平成十七年に岡山で開催された国民体育大会で、本校職員の工藤祐士教諭がレスリング競技で優勝、平成十八年には当時農業土木科三年の時信光一君が JOC ジュニアオリンピックレスリング競技で優勝しており、三年連続で本校から日本一を出しています。日本一は実力だけではなく獲得できません。運もあり、コンディションもあり、これらが全てそろったときに日本一になるのです。ラグビー日本代表の監督を務める一方、銀行マンとしても活躍し続けた故郷澤田朗氏のエピソードを記した「宿澤田朗 運を支配した男」(加藤仁著)の中に、「相手に勝つためには、たゆみない努力と、それによって生まれた実力と、それらを生かす恵まれた運、この三つがうまく相関したときに一つの力となつて相手に打ち勝つことができるのである。そしてそれがまた、自信とか、精神力とか、勝負強さなどといったものを産み源となるのである。(中略)これはスポーツに限らず、人が生きてゆく上でのあらゆることに共通するのではないだろうか。人間には、平等に、いろいろなチャンスが与えられる。それがどのような

光畑綾香(2F)

藤田静香(十七年度卒)

国体ダブル優勝!!



結果を生むかは、その人の不断の努力と、そなわった力によって大きく変わってしまうのだらう。」と書いてある。地道な努力の結果として「日本一」の座を獲得した光畑さんに拍手を贈るとともに、本校の皆さんにもこれから訪れる試験に打ち勝ちそれを力とし、自分に巡りきたチャンスボールをしっかりと抱えて快走できるように、地味な努力を続ける人になってほしいと願っています。

第六十二回国民体育大会「秋田わか杉国体」第二日の九月三十日、ライフル射撃競技の少年女子チームライフル立射で、食品科学科二年の光畑綾香が 504.0 点で初優勝した。予選一位で通過した光畑は同点で二位の選手からプレッシャーを全く気にせず、集中して序盤から高得点を連発して、逆に二位の選手にプレッシャーをかけ圧勝した。

九月に行われた全国ジュニアオリンピックカップでの初の全国制覇につぐ快挙である。また、ライフル射撃成年女子チームライフルに出場した藤田静香(十七年度畜産科学科卒業)が大会新記録で優勝した。前日にあった少年女子で(高松農高の)後輩・光畑が優勝したので「先輩として負けられない」という強い気持ちで臨み、予選で 400 発全の日本タイ記録を、そして決勝でも 104.4 点の高得点で二位以下の追いつきを振り切り、総合 504.4 点の大会新記録で優勝した。

日本一を目指して猛特訓

～農ク測量競技全国大会～

十月二十四・二十五日に広島県で行われる農クラブ全国大会測量競技に岡山県の代表として出場する農業土木科三年の青森邦弘、板野祐太、藤田俊幸チームが日本一を目指して猛特訓中である。七月二十四日に本校において岡山県大会があり、県内農業高校から十六チームが出場する中で見事最優秀賞を獲得し全国大会出場を決めた。本校は、毎年のように全国大会に出場しているが、過去には二位や三位は獲得しているが未だ一位は経験していない。今年は、ぜひとも日本一になりたいと、年度初めからほぼ毎日厳しい練習を重ねている。



渡瀬千咲(1H) 県弁論大会で優勝

十月十四日に第十六回岡山県高等学校弁論大会が、瀬戸南高等学校で行われ、「家族で夢みる癒しの空間」と題して論じた園芸科学科一年の渡瀬千咲が優勝した。

県内の高校九校から十六名が出場し、七分の持ち時間で将来の夢や家族のことなどについて、熱弁を振るった。

ストレスに喘ぐ大人や子どもたちのために、現在ある癒しの空間「友達と作った池」と「花や野菜に囲まれた家」を利用した「癒しの空間喫茶」を建てたいという話で、見事一位に輝き、平成二十年度群馬県で開催される第三十二回全国高等学校文化祭弁論部門、第五十四回文部科学大臣旗全国高等学校弁論大会への出場の切符を得た。

また、宮崎成子(2H)が第三位に入り、優秀賞と国際ソロプチミスト岡山さつき賞を受賞した。



たかのう学校開放デーのご案内

保護者や地域の方々に本校の授業内容を体験していただくことにより、学習の内容を理解していただくことを目的に下記の日程により体験学習や施設の説明会を行います。ぜひ、ご参加下さいませようご案内致します。

～開放内容～

期 日 11月1日(木)

参加対象 地域住民・保護者

公開授業 8:55～(1～4限)
施設見学 10:00～
体験講座 10:30～ 受付
10:50～ 講座開始

参加希望の方は、別紙申し込み用紙が高松農業高等学校まで電話にて、お申し込み下さい。

電 話 086-287-3711

FAX 086-287-3713

- ・農業科学科:「収穫体験」野菜の収穫と袋詰め
- ・園芸科学科:「植物バイオ体験」サボテンのボトルフラワー
- ・畜産科学科:「家畜の飼育管理体験」牛・豚・鶏等の飼育管理
- ・農業土木科:「応用測量体験」トランシットによるトラバース測量
- ・食品科学科:「食品加工体験」製菓・製パン実習

農業・畜産については実習可能な服装、食品についてはエプロンを持参
農業プロジェクト発表 13:30～15:00